

倫倫姫プロジェクト： 多言語情報倫理 eラーニング教材 の開発と運用

上田 浩  @UEDA_Hiroshi

京都大学 学術情報メディアセンター

2011年9月8日



アウトライン

- ① はじめに
- ② 最良の情報倫理教育を目指して
 - 内容の標準化
 - 全ての学生への情報保障
 - 持続可能コンテンツ
- ③ 運用と評価
- ④ まとめ



アウトライン

- 1 はじめに
- 2 最良の情報倫理教育を目指して
 - 内容の標準化
 - 全ての学生への情報保障
 - 持続可能コンテンツ
- 3 運用と評価
- 4 まとめ



9月より京都大学に移りました

アクセス — 京都大学学術情報 × +

← → ↻ 🌐 www.media.kyoto-u.ac.jp/ja/access ☆ 📱 🌐 🔧

京都大学学術情報メディアセンター南館

南館の主な施設・研究室

- 学内共同利用窓口, オープンスペースラボラトリ(OSL), 語学実習CALL教室, マルチメディア講義室, マルチメディア演習室, マルチメディアスタジオ
- 喜多研究室: 教育支援システム研究部門/情報教育システム研究分野
- 壇辻研究室: 教育支援システム研究部門/語学教育システム研究分野
- 美濃研究室: デジタルコンテンツ研究部門/マルチメディア情報研究分野
- 土佐研究室: デジタルコンテンツ研究部門/情報デザイン研究分野
- コンテンツ作成室

南館館内図



9月より京都大学に移りました

本講演：群馬大学在職時の取り組みをまとめたもの



ゴール

最良の情報倫理教育をあなたの大学にも

- ① 内容の標準化
- ② 全ての学生への情報保障
- ③ 持続可能コンテンツ



倫倫姫がお手伝いします

アウトライン

- ① はじめに
- ② 最良の情報倫理教育を目指して
 - 内容の標準化
 - 全ての学生への情報保障
 - 持続可能コンテンツ
- ③ 運用と評価
- ④ まとめ

アウトライン

- ① はじめに
- ② 最良の情報倫理教育を目指して
 - 内容の標準化
 - 全ての学生への情報保障
 - 持続可能コンテンツ
- ③ 運用と評価
- ④ まとめ

コンテンツ開発のきっかけ

2006年に遡る



中里センター長
“セキュリティポリシーを制定
して下さい”

2008年9月18日 「高等教育機関の情報セキュリティ対策のためのサンプル規程集」をカスタマイズし制定

コンテンツ開発のきっかけ

2006 年に遡る



小澤理事

“セキュリティポリシーの講習
会を企画しましょう”

2009 年 2 月 ~ セキュリティポリシー & VPN 講習
会を開催

“出席すると学外から電子ジャーナルが読めます”

シンプルな真実：メリットがなければ人は動かない

出席者を集めることには成功

“VPN 講習会” の次の開催はいつですか

絶対に出席しないと VPN を使えないのでしょうか

時間がないのでコンパクトに説明して欲しい

セキュリティポリシーの普及に成功したか？

学生への情報倫理教育はどうだったか

先生によって内容が違う

- “しっかり教えてます” というエビデンスを提出できない
- 「情報倫理デジタルビデオ小品集」の利用
 - “ビデオを流してるだけ” という批判
 - 受け身の学習に終始

ソリューション

いつでも，どこでも受講でき，誰が聞いても同じ
内容

eラーニングによる 内容の標準化

サンプル規定集 A3301 に準拠

序章 (5 分)

第 1 章 情報の中に生きる私たち (10 分)

第 2 章 個人情報 (15 分)

第 3 章 知的財産権 (10 分)

第 4 章 電子メール (20 分)

第 5 章 Web サイト (20 分)

第 6 章 コンピュータウイルス (20 分)

第 7 章 不正アクセスの防止 (15 分)

第 8 章 ファイル交換ソフト (10 分)

終章 ~エンディング~ (5 分)

総合テスト (10 分)

内容の標準化は

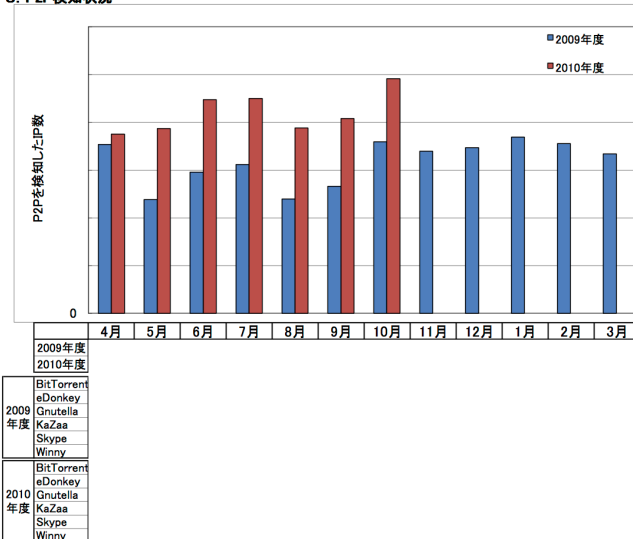
- eラーニングの採用により実現
 - だれでも，どこでも，いつでも学習できる
 - Moodle 普及のためのキラーコンテンツ
 - 本学セキュリティポリシー (≡ サンプル規定集) 準拠
 - 履歴が残るため VIP も嬉しい

アウトライン

- ① はじめに
- ② **最良の情報倫理教育を目指して**
 - 内容の標準化
 - **全ての学生への情報保障**
 - 持続可能コンテンツ
- ③ 運用と評価
- ④ まとめ

本当に情報倫理教育が必要なのは誰か？

8. P2P検知状況



2009 年度：英語化

Chapter 5 The Internet

5-3 A True Story



国立大学法人
群馬大学

5-3-1 Traps of Data Transmission



One day, Hank was watching a motorcycle race on TV. "Man, I wish I could ride that fast," he said. One of Hank's friends boasted that he went 140 kilometers per hour on a city road.
Hank could hardly contain his excitement.



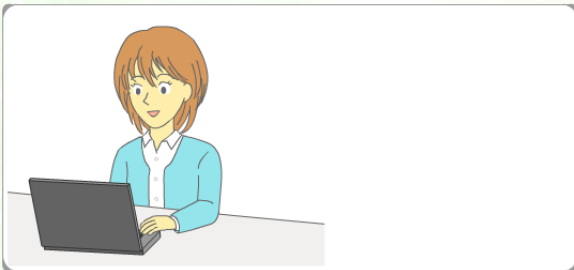
2010 年度：中国語化

第1章 生活在信息中的我们

1-3 身边事例



1-3-1 歪曲信息的连锁



接下来介绍的是某位女性亲身经历的事情。

她无意中发现在某网页上写着“群马电器店 家电全品半价促销”。

第二天，她从一大早就开始排队，可看到想要的液晶电视的价钱时，吓了一跳，价钱还跟之前的一样。



2011 年度：韓国語化

鋭意開発中

全ての学生への情報保障は

多言語化により一定の成果を上げている

- 本学留学生の大多数をカバー
- ろうあ者に対する情報保障
 - ナレーションと同期する字幕により「ノートテイク」不要

アウトライン

- ① はじめに
- ② **最良の情報倫理教育を目指して**
 - 内容の標準化
 - 全ての学生への情報保障
 - **持続可能コンテンツ**
- ③ 運用と評価
- ④ まとめ

SCORM 形式準拠

e ラーニングにおける事実上の標準フォーマット

- セクションごとの修正が可能
- Flash と音声合成
 - 身近な例：川村シェリー



アップデートの例

第5章 Webサイト

5-3 身近な事例



5-3-1 情報発信の罫



ある日、テレビでバイクレースを見て彼は思いました。

「もっとスピードを出したい！」それに、仲間といつもスピードの話をしていた、

「この間、国道で140キロ出した！」などと自慢され、いてもたってもいられなくなりました。



本学独自コンテンツの分離

情報倫理

目 第5章 Webサイト

5-1 章の概要

5-2 危険度チェック

目 5-3 身近な事例

5-3-1 情報発信の罫

5-3-2 しっかり対策をチェック

目 5-4 基礎知識を学ぼう

5-4-1 インターネットのしくみ

5-4-2 Webサイトによる情報の受信と発信

5-4-3 情報発信時のポイント

目 5-5 群馬大学では

5-5-1 Webホスティングサービス

目 5-6 ミニクイズ

5-6-1 ミニクイズ Q1

5-6-2 ミニクイズ Q2

5-7 章の終わり

本コンテンツの持続可能性は

当初から織り込み済み

- 社会情勢や ICT の進歩に追従するため
 - SCORM 形式準拠
 - 音声合成の採用
- 他大学や企業での利用を意識
 - 本学独自コンテンツの分離

アウトライン

- ① はじめに
- ② 最良の情報倫理教育を目指して
 - 内容の標準化
 - 全ての学生への情報保障
 - 持続可能コンテンツ
- ③ 運用と評価
- ④ まとめ

インセンティブが鍵

5. VPNで学外から学内限定のサービスを使いたい

SSL-VPN システム

情報セキュリティポリシーに関する教育を受けられた方は、本システムを利用できます。

SSL-VPN 接続手順書

SSL-VPN 接続手順書(iPhone, iPod Touch, iPad編)

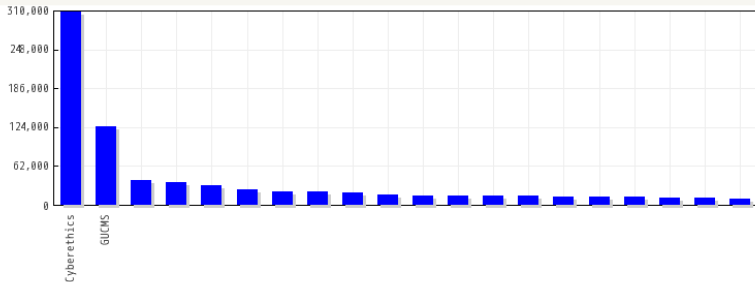
対応機器はWindows XP Professional SP3以上, Mac OS X 10.3.2以上, iOS4.2以上, OpenSuse 11(32bit), Ubuntu 8.10(32bit) となります。

「全学認証アカウント」により全教職員と学生が受講できる

コース利用統計

本学 Moodle で最も活発なコース

レポートタイプ 期間 - 最後:



■ 活動

受講生の声 1

講義であると、自分の時間に合わせて受講できず、母校ながら非常に感動しながら楽しんで受講することができました。メディアセンターのアクティビティの高さにいつも驚いています。今後もしろいろとPC環境を便利にしていだけると嬉しいです。

受講生の声 2

各章の始めに、具体的なケースが提示してあり、その章でどんなことについて説明しようとしているのか、イメージがつかみやすかったです。全体的に平易な表現で、自分のようにネットワークシステムに詳しくない者にも、理解しやすい構成になっていたと思います。

受講生の声 3

音声読み上げに加え、アニメーションを使用した説明がとてもわかりやすかった。

今後の改善の参考するため、本コンテンツのご感想、コメントに関しまして各章の最後にミニテストがあり理解の確認ができ大変よかったですと思います。コンピューターウイルスに関しては、さらに詳細な対応策を加えていただけると実践につながると感じました。ありがとうございました。第一章を再度受講致しました。

留学生の声

I think this is a very useful course, I received many important information on how to prevent and avoid cybercrimes. The English speaker is very fluent, and the text also very helpful in following the course. Very good job, thank you very much!

It is great. It helps a lot. But the test part costs too much time. I think less test may be better.

評価版を無償公開中

群馬大学総合情報メディアセンター

www.media.gunma-u.ac.jp

- 無線LAN
- SSL-VPN
- Webホスティングサービス
- 全学ソフトウェアライセンス

GAIR
Gunma University
Research Institute
Regional
群馬大学 学術情報リポーター

群馬大学 大学情報データベース

情報倫理eラーニング

群馬大学 Moodle

総合情報メディアセンターNEWS 第3巻 第3号 (7月27日)
総合情報メディアセンターNEWS 第3巻 第3号を発行しました。 総合情報メディアセンターNEWS：アーカイブ。【続きを読む】

次期情報基盤システム：教育用端末に関するアンケートにご協力ください (7月21日)
当センターでは、平成25年4月に情報基盤システム(以下本システム)を更新します。本システムの重要な位置を占めているのが教。【続きを読む】

平成22年度日本薬材物性学会山崎賞受賞 (7月5日)
当センターの上田 浩彦教授が、東北大学電気通信研究所、秋田大学等との共同研究プロジェクトとして進めてきた、ネットワーク賞。【続きを読む】

連絡：全学認証系システムへのログインがしにくい事象が起こることがあります (7月1日)
認証サーバの調査を下記のとおり実施いたします。調査の間、全学認証系システムへのログインがしにくい事象が起こることがあり。【続きを読む】

緊急連絡：荒牧キャンパスの無線LANサービス停止について (6月2日)
無線LANシステムに障害が見つかったため、下記の日程でサービスを停止してメンテナンスを行います。ご迷惑をお掛けしますが。【続きを読む】

重要：全学Gmailの新インフラストラクチャへの移行について (5月27日)
メディアセンターNews 第2号 p.3 でお知らせしております通り、6/1 (水) 12:00 に、全学Gmailは新。【続きを読む】

このニュースのフィードを取得

ホーム | 新着情報 | センター長挨拶 | 概要 | 組織 | 環境への取り組み | 個人情報保護 | お問い合わせ | サイトマップ | サービス一覧 | Webホスティング | 認証LAN | 学外公開サーバ | 情報セキュリティ推進体制 | 情報セキュリティポリシー | メディアセンターNEWS | ネットワークトラフィック情報 |

Copyright © 2011, Library and Information Technology Center Gunma University All rights reserved.

アウトライン

- ① はじめに
- ② 最良の情報倫理教育を目指して
 - 内容の標準化
 - 全ての学生への情報保障
 - 持続可能コンテンツ
- ③ 運用と評価
- ④ **まとめ**

まとめ

最良の情報倫理教育をあなたの大学にも

- ① 内容の標準化
- ② 全ての学生への情報保障
- ③ 持続可能コンテンツ



Please join us! 一緒に倫倫姫を育てませんか?